



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社 上場取引所 東
コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隈元 裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理業務担当 (氏名) 長谷 賢一 TEL 03-6737-5000
半期報告書提出予定日 2024年11月8日
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	4,611	0.6	133	△41.0	145	△44.2	80	△47.8
2024年3月期中間期	4,582	0.3	225	△14.7	260	△3.3	153	△5.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 67百万円 (△58.8%) 2024年3月期中間期 164百万円 (5.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	23.50	—
2024年3月期中間期	45.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	6,076	4,396	72.4
2024年3月期	6,328	4,459	70.5

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 4,396百万円 2024年3月期 4,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	5.7	412	△21.3	422	△24.9	241	△29.3	70.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	3,500,000株	2024年3月期	3,500,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	81,514株	2024年3月期	87,914株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	3,414,464株	2024年3月期中間期	3,409,200株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(収益認識関係)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復の動きがみられました。一方、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクがあります。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社グループの属する情報サービス分野においては、日銀短観(2024年9月調査)にて、今期のソフトウェア投資計画は前期比増加が見込まれており、事業の拡大や競争力強化を目的としたDX(デジタルトランスフォーメーション)に関連したIT投資需要の継続した拡大が期待されております。

このような状況の下、当社グループでは、「デジタルサービス企業として、価値ある技術・サービスを提供し続ける」ことを目指して、第8次中期経営計画に基づき、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」に応えつつ、引き続き、中期経営計画の基本方針を遂行しております。具体的には、システム開発事業においては、ソリューションビジネスの拡充等を、アウトソーシング事業においては、オンサイトビジネス強化等を中心に進めております。併せて、サステナビリティ基本方針に則り、マテリアリティ(重要課題)を特定し、人的資本投資の拡充、健康経営の推進、本社移転の実施、継続的なESG投資の実施等、当社グループ全体として、企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向けて、積極的に取り組みを行っております。

当中間連結会計期間においては、昨年実施した正社員基本給与の引き上げや人材育成のための教育活動の拡充、本社移転に伴う費用計上があり、前年同期比で販売費及び一般管理費が大きく増加しておりますが、公表しております通期の業績予想にはこれらの影響をおりこんでおります。また、不稼働資産となっていた保養所の売却も実施いたしました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は4,611,249千円(前年同期比0.6%増)、営業利益は133,282千円(前年同期比41.0%減)、経常利益は145,021千円(前年同期比44.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は80,254千円(前年同期比47.8%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、子会社の業績は堅調でありましたが、主要顧客のシステムリプレースが収束するなかで、人的資本投資等の拡充を行ったことから、売上、利益共に減少いたしました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は2,502,131千円(前年同期比1.7%減)、営業利益は112,847千円(前年同期比36.1%減)となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、定額減税関連の受注増があり、子会社の業績も堅調であったことから売上は増加いたしました。人的資本投資等の拡充を行ったことから、利益は減少いたしました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は2,109,117千円(前年同期比3.5%増)、営業利益は20,435千円(前年同期比58.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により前期末比251,824千円減の6,076,283千円となりました。純資産は、配当金支払増加による利益剰余金の減少等により前期末比62,184千円減の4,396,930千円となり、自己資本比率は72.4%となりました。

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前期末比84,924千円減の3,144,390千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は51,582千円(前年同期は473,299千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益が148,015千円、未払金の減少額114,351千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は77千円(前年同期は107,774千円の使用)となりました。これは主に保険積立金の積立による支出13,451千円、有形固定資産取得による支出10,148千円、有形固定資産売却による収入22,775千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は136,429千円(前年同期は82,969千円の使用)となりました。これは主に配当金の支払額134,466千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、下期に本社移転に伴う設備投資等が発生致しますが、既に上期までに計上済の費用も含め、通期業績予想に織り込んでいるため、2024年5月10日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,229,314	3,144,390
受取手形、売掛金及び契約資産	1,472,210	1,371,434
商品及び製品	50,667	51,553
仕掛品	2,898	7,606
原材料及び貯蔵品	2,698	5,659
その他	111,238	89,394
貸倒引当金	△1,107	△951
流動資産合計	4,867,922	4,669,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	385,860	366,409
減価償却累計額	△282,159	△273,374
建物及び構築物(純額)	103,700	93,034
土地	95,191	84,919
リース資産	10,860	21,342
減価償却累計額	△7,240	△9,024
リース資産(純額)	3,620	12,317
その他	222,800	229,065
減価償却累計額	△186,638	△190,811
その他(純額)	36,161	38,254
有形固定資産合計	238,673	228,525
無形固定資産		
のれん	128,909	86,083
ソフトウェア	13,875	11,939
その他	6,787	6,787
無形固定資産合計	149,571	104,809
投資その他の資産		
投資有価証券	139,750	124,417
長期貸付金	100,000	100,000
繰延税金資産	241,560	247,172
保険積立金	362,687	376,138
その他	227,941	226,132
投資その他の資産合計	1,071,939	1,073,861
固定資産合計	1,460,185	1,407,197
資産合計	6,328,107	6,076,283

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,162	34,485
リース債務	2,389	4,695
未払金	621,054	505,822
未払法人税等	114,833	86,055
契約負債	44,296	63,660
賞与引当金	206,752	220,639
本社移転費用引当金	25,916	25,916
その他	276,129	184,557
流動負債合計	1,337,535	1,125,833
固定負債		
リース債務	1,592	8,853
役員株式報酬引当金	33,761	35,378
退職給付に係る負債	459,953	473,897
資産除去債務	3,225	3,225
その他	32,925	32,165
固定負債合計	531,457	553,520
負債合計	1,868,992	1,679,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	294,784	298,270
利益剰余金	3,849,736	3,793,508
自己株式	△42,401	△39,314
株主資本合計	4,436,026	4,386,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,587	14,005
退職給付に係る調整累計額	△1,498	△3,445
その他の包括利益累計額合計	23,088	10,559
純資産合計	4,459,115	4,396,930
負債純資産合計	6,328,107	6,076,283

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,582,899	4,611,249
売上原価	3,572,774	3,607,928
売上総利益	1,010,125	1,003,320
販売費及び一般管理費	784,350	870,038
営業利益	225,775	133,282
営業外収益		
受取利息	18	2,883
受取配当金	1,590	2,683
助成金収入	32,112	5,412
その他	505	758
営業外収益合計	34,226	11,738
経常利益	260,001	145,021
特別利益		
固定資産売却益	-	3,690
特別利益合計	-	3,690
特別損失		
固定資産除却損	-	695
特別損失合計	-	695
税金等調整前中間純利益	260,001	148,015
法人税等	106,233	67,761
中間純利益	153,767	80,254
親会社株主に帰属する中間純利益	153,767	80,254

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	153,767	80,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,953	△10,582
退職給付に係る調整額	△3,505	△1,946
その他の包括利益合計	10,448	△12,529
中間包括利益	164,216	67,725
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	164,216	67,725
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	260,001	148,015
減価償却費	12,559	13,137
のれん償却額	42,826	42,826
固定資産除却損	-	695
固定資産売却損益(△は益)	-	△3,690
賞与引当金の増減額(△は減少)	31,605	13,887
役員株式報酬引当金の増減額(△は減少)	689	1,617
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△488	△155
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△19,740	11,139
受取利息及び受取配当金	△1,608	△5,567
助成金収入	△32,112	△5,412
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	275,285	100,776
未払金の増減額(△は減少)	△11,701	△114,351
棚卸資産の増減額(△は増加)	△7,807	△8,554
仕入債務の増減額(△は減少)	△30,692	△11,677
その他	31,869	△45,392
小計	550,684	137,294
利息及び配当金の受取額	1,592	5,323
助成金の受取額	32,112	5,412
保険金の受取額	76	-
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△111,167	△96,448
営業活動によるキャッシュ・フロー	473,299	51,582
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,889	△10,148
有形固定資産の売却による収入	-	22,775
敷金及び保証金の差入による支出	-	△91
敷金及び保証金の回収による収入	156	688
保険積立金の積立による支出	△103,041	△13,451
その他	-	150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,774	△77
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△81,774	△134,466
その他	△1,194	△1,963
財務活動によるキャッシュ・フロー	△82,969	△136,429
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	282,555	△84,924
現金及び現金同等物の期首残高	2,849,917	3,229,314
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,132,472	3,144,390

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前中間純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当中間連結会計期間の期首から適用しています。これによる、中間連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
役員報酬	69,157千円	67,365千円
従業員給料手当	236,687	260,050
賞与引当金繰入額	37,332	42,230
退職給付費用	7,779	7,868
役員株式報酬引当金繰入額	4,159	8,189

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
現金及び預金勘定	3,132,472千円	3,144,390千円
現金及び現金同等物	3,132,472	3,144,390

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	システム開 発	アウトソー シング	合計		
売上高					
外部顧客に対す る売上高	2,544,945	2,037,954	4,582,899	—	4,582,899
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,544,945	2,037,954	4,582,899	—	4,582,899
セグメント利益	176,475	49,299	225,775	—	225,775

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	システム開 発	アウトソー シング	合計		
売上高					
外部顧客に対す る売上高	2,502,131	2,109,117	4,611,249	—	4,611,249
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,502,131	2,109,117	4,611,249	—	4,611,249
セグメント利益	112,847	20,435	133,282	—	133,282

(注) セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソ ーシング	計		
一時点で認識する収益	165,051	107,088	272,140	—	272,140
一定の期間にわたり認識する収益	2,379,893	1,930,865	4,310,759	—	4,310,759
顧客との契約から生じる収益	2,544,945	2,037,954	4,582,899	—	4,582,899
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,544,945	2,037,954	4,582,899	—	4,582,899

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム 開発	アウトソ ーシング	計		
一時点で認識する収益	176,797	135,705	312,503	—	312,503
一定の期間にわたり認識する収益	2,325,333	1,973,412	4,298,746	—	4,298,746
顧客との契約から生じる収益	2,502,131	2,109,117	4,611,249	—	4,611,249
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,502,131	2,109,117	4,611,249	—	4,611,249